

# 令和4年度第4回上天草市地域公共交通活性化協議会 会議概要

I. 日時 令和5年1月11日（水）午後2時10分開始

II. 場所 上天草市役所大矢野庁舎書庫棟2階会議室

III. 事務局 上天草市企画政策部企画政策課

## IV. 次第

1 開会

2 議事

(1) 議案第9号 上天草市地域公共交通計画（素案）について

3 その他

4 閉会

## V. 主な内容

### 議案第9号「上天草市地域公共交通計画（素案）について」

上天草市地域公共交通計画（素案）について、事務局から説明。

#### ■柿本会長

- ・目標のうち収支率は下がっているが、満足度は上がっていく目標値となっているが問題ないか。収支率が下がる中、満足度が上がる設定となっている理由を確認したい。

#### ■事務局

- ・運行経費はこれまでの推移を踏まえ増大していくことを見込んでいるほか、人口減少も見込まれていることから、収支率は低下する試算となっている。一方で、路線バスや乗合タクシーの利用方法を知ってもらう活動などの認知度を上げることに力を入れ、利用促進を図ることで、満足度をあげていきたいと考えている。

#### ■会長

- ・認知度が上がることで公共交通の存在価値が上がり、満足度が向上するということで理解した。

#### ■委員

- ・P25の指標の測定方法についての質問として、①公共交通に対する満足度は、航路も含めた満足度として把握するのか。
- ・②路線バス及び乗合タクシーの収支率の使用データに記載がある湯島商船旅客輸送実績は不要ではないか。
- ・施策の実施主体として、市と交通事業者のみとなっているものが多いが、目標には地域や関係団体との連携が掲げられているため、多様な主体が連携して推進すべきである。例えば、P30の事業2では地域住民や医療・福祉施設との連携や、P35の事業5-1のポータルサイトにおいては観光事業者なども事業主体に含めた方がよいと考える。

#### ■事務局

- ・測定方法に関して、①公共交通に対する満足度については、航路も含めた結果となると認識して

いる。

- ・②路線バス及び乗合タクシーの収支率については、湯島商船旅客輸送実績は必要ないため削除する。
- ・実施主体について、P30の事業2では想定される関係団体や地域住民等を、P35の事業5-1では観光関連団体等を追記する。

そのほか、委員からの異義はなく、承認。

#### その他（バス乗り方教室の実施について）

事務局から、産交バス（株）の協力を得て、1月17日に市内2つの保育所を対象にバス乗り方教室を実施することを報告。

以上